

『わたしの原点』

施設長 関根 隆幸

今年は、私が福祉に関わることになった、自分にとっての原点とも言える二つの場所に行った。

一つは、全養協施設長研究協議会で行った京都である。まだ、通信工学を学んでいた学生の頃（今から42、3年前）、私は国内を旅しているときに偶然、京都で知り合った知的障害施設の職員さんに誘われその方の施設にしばらく通った。重度の知的障害者の方たちに接して、なんて純粋な人たちだろうと思った。

二つ目は、浅草で結婚式があり、久しぶりに浅草寺に裏手から入った。この時、場外馬券場に向かう多くの人たちを見て子どものころ見た光景を思い出した。私が生まれ育った場所は、浅草寺と隅田川を挟み反対側の足立区千住である。浅草寺裏手には、日雇い労働者の街、山谷があり、良くそこを通り浅草六区へ遊びに行っていた。千住にも日雇い専門の職安があり、仕事にあぶれた人たちが路上で朝から酒を飲み、花札に興じる光景を見ていた。今再び、非正規労働が増え、また子どもの貧困が問題となっている現状から、福祉に転向したころを思い出している。



幼稚園*運動会

幼稚園の運動会では、年齢に合わせた障害物リレー、クラス対抗リレー、親子競争、リトミックなどの種目があり、保育活動の中で作成した旗やお面、ペンダント等を使用していました。一番印象に残ったのは、リトミックで『パラリルラ』という音楽に合わせて全員で踊る種目です。年少組から年長組まで、年齢別にリトミックが異なり一生懸命に披露する姿は、微笑ましくも逞しく見えました。

(金井)

小学校*運動会

運動会では子ども達は今まで練習してきたことを出し切り優勝に向けて一生懸命でした。個人・学年種目や色別対抗とは別にダンスや組体操があり、ダンスでは笑顔で元気に踊っている場面・組体操では一つの技を団結し作っている場面・ソーラン節では高学年がカッコよく踊りを決めていました。

また、応援団長に選ばれた子どもやリレーの選手に選ばれた子どももいました。子どもの成長を感じると共に大活躍した運動会になりました。

(岡崎)

中学校*体育祭

はなこみちでは中学生が13人います。小学校とは違う初めての体育祭を経験した1年生、中心となり、全力で楽しんだ2年生、中学校最後の学校行事を全うした3年生。それぞれ活躍の場が見られました。学年やクラス、部活動で競い合いながら、楽しそうに、真剣に取り組む姿は子どもたちの成長も感じられました。応援にも熱が入り、ついつい大きな声で子どもの名前を呼んでいました。子どもたちの一生懸命な姿を見て、こちらが元気をもらうような体育祭でした。

(粕谷)



ユニット調理



はなこみちとして初めての試み、調理職員によるユニット調理が先日ありました。各ユニットでは、処遇職員が普段から朝食などを作っていますが、調理職員が目の前で作っている姿を見るのは初めてだったと思います。サラダ用のレタスをザルで4・5回洗うのを見て、「そんなに洗わなきゃダメなの?」「思ったよりも大変なんだ…」という子どもたちの声が聞こえてきました。カレーのお手伝いも、皆しっかりできたようです。次回もぜひ。
(塚越)

10月22日初めてのユニット調理に入り、カレーライスとサラダを作りました。栄養士、調理師4名がそれぞれ各ユニットに入り、野菜を洗い、切るところから子ども達と共に行いました。子ども達と「玉葱が目にしみて痛い。」等と話しながら作業を進め、各ユニット2つの鍋でカレーを仕上げ、サラダは子ども達がきれいに盛り付けてくれました。

今回のユニット調理を通して、子ども達が少しでも食に興味を持ってくれたら幸いです。
(栄養士・調理師)

トランポリン慰問



10月26日子ども達が楽しみにしていたトランポリンの慰問が行われました。

日本チャリティーの原田さんや中村さんが園庭で準備をされていると「来た!」と待ちきれずに何人もの子どもが園庭へ行きました。

並んで待ちながらわくわくしている子、仮装のマスクなどをつけてはしゃぐ子、何人かと一緒になって元気よく飛び上がる子、最初は怖がって座ってしまったけど、そのうち笑顔になりびよんびよんと飛び跳ねる子と、皆それぞれ楽しかった時間でした。
(真田)

お芋掘り



10月12日に施設の近所の畑をお借りし、さつま芋掘りを行いました。幼児さんから中学生の子どもたちが積極的に参加をしてくれ、大きなお芋をたくさん取ることが出来ました。取ったお芋は、帰ってきてすぐに蒸かし、おいしくいただきました。また、そらまめユニットでは後日、スイートポテトやポテトパイ等をおやつで作りました。

お芋掘りを行ったことのない子どももおり、さつま芋のでき方等を学ぶ機会となり、とても良い経験をさせていただきました。
(木部)



ユニットから



ぷちトマト(男子小規模)

リーダー ・ 小久保 良

ぷちとまとユニットでは、子どもたちみんな、よく食べ、よく遊び、よく笑い、とても充実していて、1年があっという間でした。男子8人で生活しているので、喧嘩が起こる事もありますが、その何倍もお互いを気づかったり、笑い合ったり、遊んだりする姿が見られ、日々子どもたちの成長が感じられます。しかし、楽しく生活をしていても、それぞれ大きな不安を抱えています。受験を控えた中学3年生、来年度中学校に進学する小学校6年生、再来年に卒園、就職を迎える高校2年生。職員として、一緒に楽しむだけでは無く、そういった不安も共有し、少しでもサポートできればと思います。

かぶら(女子小規模)

保育士 ・ 中村 紗綾

2学期になり学校生活にも慣れ、それぞれの目標が明確になっていることが子どもの姿から見られるようになりました。中学2年生は将来を見据えて偏差値や志望校への意識が高まり、中学1年生は部活動での3年生引退を経験し、取り組みへの責任感が増したように思います。小学6年生は中学校進級が近づき、最高学年としての責任と中学生になる不安が垣間見られるようになりました。

また、かぶらユニットには新しく中学3年生の児童が加わりました。最初こそ構えていたものの今では気兼ねなく接することが出来るようになり、「ここは家だと思っている。安心する。」との言葉も聞かれ、一層ユニット内の雰囲気も和やかになったように感じます。加えて、消防訓練の際に1番に集合することが出来る等、団結力も感じられるようになりました。

そらまめ(男子ユニット)

指導員 ・ 栗原 由香里

夏休みが終わり、すぐに学校の生活リズムになりました。体調を崩すこともなく、元気に登校し始めました。夏休みの宿題で賞をもらう子どももおり、夏休みの頑張りが感じられました。

2学期に入り、小学生は運動会、中学生は音楽会と行事が多く、子どもたちも忙しい日々でした。小学生は運動会の練習を頑張っており当日は、それぞれの種目で子どもたちの嬉しそうな笑顔をたくさん見られました。中学生は朝早くから登校し、部活動の朝練習と一緒に歌の練習も頑張っていました。

これから春に向けて、中学生2人の進学、高校生2人は自ら選択し、それぞれの道に進んでもらいたいと思います。

もろこし(女子ユニット)

保育士 ・ 玉井 静佳

もろこしユニットでは10月に6歳の女の子と3歳の男の子が新しく入りました。12名となり、より一層賑やかで元気なユニットになりましたが、その分トラブルや喧嘩も増えました。その中でも子ども達でどうしたら良いのか、どう解決したら良いのかと考えることが増えたり、幼児の面倒を見てくれるお姉さんがいたりとお互いが気をつかえるようになったと感じました。これからクリスマスやお正月等子ども達にとって嬉しい季節がやってきます。しかしそれを過ぎたらそれぞれ進むべく道の準備をしなくてはいけない時期にもなります。子ども一人一人としっかり向き合い、支援していきたいと思いません。

行事予定(12月・1月・2月)

【12月】

3日 小学6年社会科
見学
4・5日 児童養護施設長
研修会
6日 消火避難訓練
10日 実務者会議
11日 埼児研
12日 埼性研
13日 小学校持久走大会
15日 おお里事例検討会
16日 要対協
16～18日 派遣研修受け入れ
17日 職員会議
CAP職員研修
17～19日 羽生ふじ修学旅行
20日 はなこみちクリス
マス会
法人役員会
21日 子供会クリスマス
24日 終業式
セーフティネット
会議
28日 餅つき
31日 除夜の鐘

【1月】

1日 初詣
3日 消火避難訓練
7日 運営会議
8日 始業式
13～16日 虹情報児相・施設
合同研修
14日 職員会議
20日 要対協
28日 リーダー会議

【2月】

4日 運営会議
7日 消火避難訓練
12・13日 全国FSW研修
13・14日 中学1年スキー教室
17日 要対協
17～19日 虹情報心理合同
研修
18日 職員会議
25日 リーダー会議



報恩感謝 善意の寄付

イケア 新三郷店 様 テ ス タ 様
サンスマイル 様 ヤクルト販売会社 様
マルハン深谷店 様 日本鏡餅組合 様
日本出版クラブ 様 ゴルフ・ドウ 様
未来塾 様 カゴメ株式会社 様
楽天株式会社 様 ほっともっと 様
埼玉県書店商業組合 様
深谷観光バス株式会社 様
セカンドハーベスト・ジャパン 様
全国シャンメリー協同組合 様
株式会社チュチュアンナ 様
内海哲也ランドセル基金 様
(順不同)

いつも温かいご支援ありがとうございます。

あなたも活動しませんか？

ボランティアサークル 花小路 会員募集

はなこみちを支援するボランティアグループです。

本格的に活動するため、会員を募集しています。

活動内容

- ① 遊びボランティア
- ② 学習支援ボランティア
- ③ お掃除・お洗濯ボランティア
- ④ 短期里親ボランティア
- ⑤ 農園支援ボランティア
- ⑥ その他

あんしん市民相談支援センター

これは、社会福祉法人の社会貢献事業として、施設独自の活動です。

相談者は、CSW(コミュニティー・ソーシャル・ワーカー)と称し、社会貢献活動支援員として、子育て、老人福祉、相続などの種々の困りごと相談に対応します。相談員は、各種相談ごとに精通した行政経験者である行政書士が問題解決の糸口を無料でアドバイスします。

(相談は、事前に電話連絡をお願いします。 574-3146)

～編集後記～

本格的な冬の到来を迎えまして、今年もいよいよ残りわずかとなってしまいました。職員にとっては大掃除や年末に向けて書類整理など何かと気ぜわしい日々が続いています。しかし、子どもたちにとってはクリスマス、冬休み、年明けにはお年玉とまだまだ楽しみが待っており、毎日元気いっぱい過ごしています。その様な子どもたちと共に生活することで、私自身たくさんのエネルギーを貰っています。また、今年度は高校受験を控えた中学3年生が5名います。それぞれが自分の持っている力を出し切れるよう、職員一丸となって精一杯サポートしていきたいと思っています。(広報係:岡田)